

場面に合う敬語に言い換えよう〈解答〉

解答

尊敬語に言い換える

問1

先生がこの資料を【見る】。

答え ご覧になる

補足：文全体では「先生がこの資料をご覧になる」となります。「見られる」も尊敬の意味で使えるため、適切に尊敬表現として用いていれば正解とします。

問2

先生がそのように【言った】。

答え おっしゃった

補足：「言う」の尊敬語は「おっしゃる」です。「言われた」も尊敬の意味が明確な場合は正解とします。

問3

校長先生が会場へ【来る】。

答え いらっしゃる

補足：「来る」の尊敬語として「いらっしゃる」を使います。「お見えになる」も場面に合う尊敬表現なので正解とします。

謙譲語に言い換える

問4

私は先生の作品を【見る】。

答え 拝見する

補足：自分の「見る」という動作を低めて先生を立てる表現です。

問5

私は先生の研究室へ【行く】。

答え 伺う

補足：先生のいる場所へ自分が行くことをへりくだって表すので「伺う」を使います。

問6

私は先生にお礼を【言う】。

答え 申し上げる

補足：先生に対する自分の「言う」という動作をへりくだって表します。「申す」も謙譲語ですが、この文では「お礼を申し上げる」が最も自然な代表解です。

文全体を丁寧にする

問7

今日は寒い。

答え 今日は寒いです。

補足：形容詞の後ろに「です」を付けて丁寧にします。

問8

この本は私の本だ。

答え この本は私の本です。

補足：「だ」を「です」に直すと丁寧な表現になります。